::: 1	科目	建築施工 (Building Operation and Manag	eme	nt)			
担当教員		浅見 雅之 非常勤講師					
対象学年等		都市工学科・5年・後期・選択・2単位(学修単位II)					
学習·教育目標		A4-S3(100%) JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)					
授業の 概要と方針		建築生産は発注者が企画し,設計図書を仕上げ,それにしたがって経済的に具現化するものである.現在,建築施工技術は多岐にわたり,日々進化しているため,施工の基本を重点に建物を造る仕組みや,プロセス,工事の計画,工事監理,施工法及び各施工技術について講義を行い,建築士試験にも対応可能な知識を身につける					
		到 達 目 標	達瓦	戊度	到達目標毎の評価方法と基準		
i		i した建築物を設計図書通りに完成し,引き渡すまでの施 基本を習得する.			施工技術全般の基本事項を理解しているかを小テスト・中間試験で評価 する.		
2	【A4-S3】建築工事に関する契約・法令・品質管理の手法等について理解する.				契約・法令・品質管理の手法等について理解できているか小テスト・中間試験・定期試験で評価する.		
3	【A4-S3】建設産業の現状,建築生産にあたっての管理手法,各工事の知識などを修得する.				管理手法,各工事の知識などを理解できているか小テスト・定期試験で評価する.		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
成績は,試験80% 小テスト20% として評価する.試験成績の内訳は中間試験30%,定期試験50%とする 総合評価 点満点とし60点以上を合格とする.				成績の内訳は中間試験30%,定期試験50%とする.100			
テキスト		なし.プリントを配布して授業を行う.					
参考書		「建築施工用教材」(日本建築学会) 「初学者の建築講座・建築施工」中澤明夫・角田誠(市ヶ谷出版) 「初めての建築施工」建築のテキスト編集委員会(学芸出版社)					
関連科目		建築都市法規,都市環境工学,建築計画					
履修上の 注意事項							

	授業計画1(建築施工)				
回	テーマ	内容(目標, 準備など)			
1	建築生産の仕組み	建設施工全般についての総論について説明する.			
2	建築工事の施行計画と施工管理	建築工事の施行計画と施工管理について学ぶ・			
3	仮設工事	仮設工事の基礎について学ぶ・			
4	土工事・基礎工事	杭工事・基礎工事・土工事等について学ぶ、			
5	鉄筋コンクリート工事(1)	コンクリートの墨出し,配管,型枠,コンクリート打設,養生等について学ぶ.			
6	鉄筋コンクリート工事(2)	鉄筋コンクリート工事の組み立てと管理等について学ぶ.			
7	ALC,プレキャスト工事,屋根及び防水工事,外装工事	ALC板のほかプレキャスト工事について,屋根及び防水工事,外装工事の施工上の留意点等について学ぶ.			
8	中間試験	1~7回までの範囲について試験を行う			
9	鉄骨工事(1)	鉄骨工事の基礎について学ぶ .			
10	鉄骨工事(2)	鉄骨工事の施工上の留意点について学ぶ.			
11	木工事	在来工法の基礎について学ぶ・			
12	在来工法の基礎について学ぶ.	枠組み壁工法の基礎について学ぶ.			
13	左官・タイル・石工事,塗装工事	枠組壁工法の基礎について学ぶ・			
14	内装工事・断熱工事・建具工事・ガラス工事	枠組壁工法の施工上の留意点について学ぶ.			
10101011	設備工事・外構工事・各種工事	設備工事・外構工事ほか,上記以外の施工上の留意点等について学ぶ.			
備考	本科目の修得には,30時間の授業の受講と60後期中間試験および後期定期試験を実施する.				